

鳥獣の保護及び狩猟の適正化につき講ずべき措置について
答申目次（案）

1. はじめに
2. 鳥獣管理をめぐる現状と課題
 - (1) 鳥獣の生息状況
 - (2) 鳥獣による被害の現状
 - (3) 狩猟免許所持者の推移
 - (4) 鳥獣保護法の制度運用の現状と課題（特措法含む）
 - (5) その他全般
3. 鳥獣管理につき今後講ずべき措置
 - (1) 鳥獣管理の充実
 - (2) 関係主体の役割と連携
 - (3) 効果的な捕獲体制の構築
 - (4) 計画的な捕獲の推進
 - (5) 国の取組の強化
 - (6) 科学的な鳥獣管理の推進
 - (7) 一般狩猟の促進
 - (8) 国民の理解を得るための取組
 - (9) その他

【今後の作業スケジュール（案）】

10月中	答申案の委員への事前送付、調整
11月6日（水）	第7回鳥獣保護管理のあり方検討小委員会 ・ パブリックコメント案の提示、審議
11月中旬まで	小委員会の審議を踏まえて修正、調整
11月半ば～12月半ば	パブリックコメント
1月15日（水）	第8回鳥獣保護管理のあり方検討小委員会 ・ パブリックコメントを受けた修正案、最終審議
1月下旬	中央環境審議会自然環境部会 ・ 答申